

事務事業名		郷土博物館改修事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					事業区分	担当組織	担当部	教育総務部	担当課	郷土博物館	
	政策	2 生涯にわたり学びのあるまちづくり						担当係			担当課長名	山口明良	
	施策	2 歴史・文化資源の継承と芸術・文化活動の推進						新規事業・継続事業	新規事業				
	基本事業	3 文化・芸術に触れる機会の充実						実施計画事業・一般事業	一般事業				
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名							
	14861	一般	10	4	4	郷土博物館改修事業							
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	H26年度～H27年度			根拠法令 条例等							
						市単独事業・国県補助事業	市単独事業						
						任意的事業・義務的事業	任意的事業						
						実施方法	直営						
						事業分類	施設等整備事業						
						リーディングプロジェクト	該当なし						
						市長マニフェスト	該当なし						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
文化財や歴史的遺産等の損傷を防ぎ、貴重な資料を保存・展示するため、空調設備等を改修し、収蔵及び展示環境の向上と省エネルギー化を図る。 空調設備工事等の改修工事を、平成26年度・27年度の2ケ年で実施する。			実施設計業務委託 空調設備改修工事(常設展示室、収蔵庫、展示ホール等)							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			改修が必要な空調設備等	箇所		5	4			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市民及び市外からの来館者 収蔵資料			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			市民人口	人		122,582	121,522			
			入館者	人		24,792	25,000			
			収蔵資料数	点		36,803	36,820			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
① 利用者が快適に施設を利用できる環境にする。 ② 展示室、収蔵庫の環境の保全			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			入館者/市民人口	%		20.2	20.6			
			適切に収蔵されている資料/ 収蔵資料	%		100	100			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
空調設備改修事業を実施して、保存資料、展示資料の適正な保存を図り、郷土の歴史的な資料等に触れる機会の充実を図る。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			郷土博物館、吉澤記念美術館等 入場者数	人		62,957	52,000	52,300	52,700	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円			20,272		30,000					
	事業費計(A)	千円		0	20,272		30,000		0			0
事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	
				設計委託料	2,095	工事請負費	30,000					
				工事請負費	18,177							
人件費	正規職員従事人数	人		2		2						
	のべ業務時間	時間		50		50						
人件費計(B)	千円		0	197		197		0			0	
トータルコスト(A)+(B)	千円		0	20,469		30,197		0			0	

事務事業名	郷土博物館改修事業	担当部	教育総務部	担当課	郷土博物館	担当係	
-------	-----------	-----	-------	-----	-------	-----	--

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和58年11月の郷土博物館の開館以来、利用者が安全で快適に施設を利用できるように施設を維持管理してきたが、空調設備の故障については、小規模は修繕を行ってきたが、全面的な改修が必要となってきた。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	昭和40年代から全国で多くの博物館、美術館が建設されたが、現在それらの施設の老朽化が進んでいる。当館も開館してから31年が経過し、施設の修繕箇所も増加傾向にある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	新規事務事業により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	施設や設備の改修をして利用者に良好な環境を提供することは、文化・芸術に触れる機会の充実に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	郷土博物館は市が直営で管理運営しているため、施設改修についても市が行うのが妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	展示室や収蔵施設を良好な環境の保つことは、来館者に快適な展示環境を提供することになるので妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	平成26年度・27年度の2ケ年で実施する計画であり、施工する箇所も計画されている。平成26年度に行った空調工事により適正に温度等を管理することができている。工事担当課との打合せも必要に応じて行っている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	設計委託料、工事請負費いずれも入札を行っており、これ以上の削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	郷土博物館の管理運営は直営で行っており、施設の改修費用について来館者から負担を求めることは妥当でない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	平成27年度で事業は終了する。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			